

令和 2 年 4 月 14 日
愛 媛 大 学

WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業 「カリキュラム開発拠点校」に 愛媛大学附属高等学校が採択されました

このたび、愛媛大学附属高等学校は、文部科学省の「WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業」に採択されました。（文部科学省 HP 発表：令和 2 年 4 月 10 日）

WWLコンソーシアム構築支援事業は、昨年度から開始された、将来、イノベティブなグローバル人材を育成するため、文理両方を学ぶ高校改革と高大接続改革を推進するリーディングプロジェクトです。本事業の実施に向けて、今年度、新たに文部科学大臣の指定を受ける「カリキュラム開発拠点校」12校が決定し、四国からは本校が唯一の拠点校となりました。実施期間は原則 3 年間です。

本校の構想名は「高大連携の国際化を通したSDGsグローバル人材の育成」で、「高校版サテライトオフィスの整備」「ICT 利活用」「国際附属高校ネットワークの構築」「外国人教育実習生の受け入れ」等による常時的な国際協働の体制と環境の整備、また、海外留学等の促進により、グローバル人材の育成を目指し、新しい高大接続モデルの開発、検証を行ってまいります。

つきましては、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

- 構 想 名：「高大連携の国際化を通したSDGsグローバル人材の育成」
連携校(国内)：愛媛県立松山中央高等学校(公立)、愛媛県立西条高等学校(公立)
京都学園中学高等学校(私立)
連携校(国外)：University of the Philippines Integrated School(フィリピン)
College National Ion Creanga(ルーマニア)
St Andrews Lutheran College (オーストラリア)
義守大学附属国際高校(台湾)、Bella Vista High School(アメリカ)

[参考]文部科学省 HP：

WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアムの構築に向けて

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kaikaku/1412062.htm

令和2年度WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業における
「カリキュラム開発拠点校」一覧

https://www.mext.go.jp/content/20200410-mxt_koukou02-000006116_01.pdf

※送付枚数 2 枚(本紙を含む)

本件に関する問い合わせ先
愛媛大学附属高等学校副校長 八木昌生
TEL:089-946-9911
Mail:fuzokukj@stu.ehime-u.ac.jp

